

令和8年9月定例会

決算特別委員会資料 局別審査 (第3分科会・危機管理室)

1 令和 7 年度 決算総括表	……	2
2 令和 7 年度 一般会計決算概要について(歳入)	……	3
3 令和 7 年度 一般会計決算概要について(歳出)	……	4
4 令和 7 年度の主な取組の成果について	……	5
5 令和 8 年度 指定管理者の評価結果について	……	9

1 令和7年度 決算総括表

一般会計

(歳入)

(単位：千円)

款	予算現額	収入済額	予算現額と収入済額との比較
17 使用料及び手数料	5,426	5,016	▲ 410
18 国庫支出金	5,156	2,636	▲ 2,520
19 県支出金	3,600	2,680	▲ 920
20 財産収入	426	5,445	5,019
21 寄附金	5,000	2,563	▲ 2,437
22 繰入金	23,726	13,804	▲ 9,922
24 諸収入	50,308	56,627	6,319
25 市債	47,000	33,000	▲ 14,000
合 計	140,642	121,771	▲ 18,871

(歳出)

(単位：千円)

款項目	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
2.2.12 交通遺児奨学費	9,245	8,315	0	930
2.4.1 市民総務費	384,595	329,698	2,948	51,949
2.4.2 消費者行政費	114,860	100,565	0	14,295
3.7.1 災害救助費	24,630	24,563	0	67
12.1.5 危機管理費	119,884	104,825	0	15,059
合 計	653,214	567,966	2,948	82,300

※執行率：86.9% (支出済額／予算現額)

2 令和7年度 一般会計決算概要について(歳入)

(歳入内訳)

(単位:千円)

頁	款 項 目	予算現額 (A)	収入済額 (B)	比較 (B-A)	主な収入
22 ～ 25	17款1項1目 総務使用料	2,830	2,646	▲ 184	・堺町安全・安心センター目的外使用 2,291
26 ～ 27	17款2項1目 総務手数料	2,596	2,370	▲ 226	・計量器検査手数料等 2,370
34 ～ 35	18款2項11目 消防費 国庫補助金	5,156	2,636	▲ 2,520	・新しい地方経済・生活環境創生交付金 (地域防災緊急整備型) 2,450
38 ～ 39	19款2項1目 総務費 県補助金	3,600	2,680	▲ 920	・防犯カメラ設置支援事業補助金 1,580 ・福岡県消費者行政推進事業補助金 1,000
44 ～ 45	20款1項1目 財産貸付収入	338	408	70	・計量器検査器具貸付収入 408
44 ～ 45	20款1項3目 基金運用収入	88	5,037	4,949	・災害救助基金利子 3,713 ・山九交通遺児奨学金基金利子 1,148 ・交通安全対策事業推進基金利子 176
46 ～ 47	21款1項1目 総務費寄附金	5,000	2,563	▲ 2,437	・山九交通遺児奨学金基金寄附金 2,563
52 ～ 53	22款2項11目 交通安全対策事業 推進基金繰入金	7,000	9,200	2,200	
52 ～ 53	22款2項13目 山九交通遺児 奨学金基金繰入金	4,226	4,604	378	
52 ～ 53	22款2項15目 SDGs未来基金 繰入金	12,500	0	▲ 12,500	
54 ～ 55	24款1項3目 過料	675	956	281	・条例違反過料 956
56 ～ 57	24款3項1目 総務費貸付金 元利収入	560	60	▲ 500	・つり銭準備貸付金収入 60
60 ～ 63	24款6項4目 雑入	49,073	55,611	6,538	・被災地派遣職員負担金(総務費雑入) 49,489 ・被災地派遣職員負担金(消防費雑入) 5,164
64 ～ 65	25款1項1目 総務債	47,000	33,000	▲ 14,000	・交通安全センター改修事業 11,000 ・繁華街防犯カメラ更新事業 16,000
合 計		140,642	121,771	▲ 18,871	

3 令和7年度 一般会計決算概要について(歳出)

(歳出内訳)

(単位:千円)

頁	款 項 目	予算現額 (A)	支出済額 (B)	翌年度 繰越額 (C)	不用額 (A)-(B)-(C)	主な支出
82 ～ 83	2.2.12 交通遺児 奨学費	9,245	8,315	0	930	・奨学金
92 ～ 93	2.4.1 市民総務費	384,595	329,698	2,948	51,949	・防犯灯等経費 51,445 ・防犯カメラ経費 45,311 ・防犯対策強化経費 51,749
92 ～ 95	2.4.2 消費者 行政費	114,860	100,565	0	14,295	・消費生活相談業務等推進経費 71,576 ・計量管理指導及び検査等経費 21,191
126 ～ 127	3.7.1 災害救助費	24,630	24,563	0	67	・災害救助基金積立金
188 ～ 189	12.1.5 危機管理費	119,884	104,825	0	15,059	・防災対策強化経費 60,810 ・防災訓練経費 7,931 ・防災通信体制経費 21,000
合 計		653,214	567,966	2,948	82,300	

4 令和7年度の主な取組の成果について

「安らぐまち」の実現

1 災害に強いまちづくりの推進

(1) 市の防災体制及び訓練の強化

○ 創ろう！北九州防災トレーニング 7,931千円

大規模地震災害発生時における市職員の災害対応力向上のため、総合防災訓練を実施した。

また、区の地域特性に応じた防災訓練、防災講話等を実施し、地域住民の防災意識の醸成と区における防災体制の充実を図った。

成果指標	R 6 年度	R 7 年度
防災訓練の実施回数	8 回	8 回

○ 災害に備えた備蓄整備強化事業 20,428千円

大規模災害に備えた非常用の食料及び飲料水などの備蓄物資を整備した。

成果指標	R 6 年度	R 7 年度
備蓄品の適正な整備（基準を維持）	食料 198,000 食 飲料水 66,000ℓ	食料 198,000 食 飲料水 66,000ℓ

○ ワンストップ備蓄強化システム 6,262千円

備蓄物資の配送や棚卸し、その他管理全般について専門業者に委託し、大規模災害時における物資提供体制の強化を図った。

○ 防災行政無線 8,768千円

津波などの災害や緊急事態発生時に、沿岸部の住民等に対して迅速かつ効果的に情報を伝達するため防災スピーカーの維持管理を行った。

○ 北九州市総合防災情報システム運用及び保守 4,261千円

災害対策（警戒）本部において、迅速で的確な意思決定や応急対策を行うため、気象情報や被災状況を効果的に収集・共有し、正確な情報発信を可能とするシステムの運用を行った。

(2) 市民の防災意識と地域防災力の向上

○ みんな de Bousai まちづくり推進事業 1,963千円

地域防災力の向上を目指し、地区防災計画策定支援による地域の防災活動の活性化を図るとともに、新たな担い手の育成に取り組んだ。

成果指標	R 6 年度	R 7 年度
地区防災計画策定支援校区数	7	4
公開講座参加者数（人材育成事業）	52	49

○ 地域と連携した避難所開設・運営事業 6,099千円

地域と連携して避難所の開設と運営を行った。

成果指標	R 6 年度	R 7 年度
参画するまちづくり協議会数	37 校区	40 校区

○ 個別避難計画作成促進事業 3,807千円

避難行動要支援者の避難支援等を実施するため、福祉専門職と連携し、個別避難計画の作成を行った。

成果指標	R 6 年度	R 7 年度
個別避難計画作成率	68.8%	61.2% (※)

※ 令和6年度に本事業の対象となる要配慮者の全数調査（5年に1回実施）を行い、死亡・施設入所などの状況変化を反映した結果、作成率が減少したもの。

(3) 被災地の復興支援

○ 被災地復興支援事業 7,057千円

令和5年梅雨前線豪雨、令和6年能登半島地震の被災地へ中長期職員派遣を行い、復旧関連業務等の支援を実施した。

成果指標	R 6 年度	R 7 年度
派遣職員数（中長期）	9人	6人

2 安全・安心なまちづくりの推進

(1) 安全・安心に関する市民意識の高いまちづくりの推進

○ 子どもと女性の「防犯力アップ」事業 1, 232 千円

子どもや女性を対象とし、防犯に関する意識づけなどを目的とした地域安全マップづくりや各種防犯セミナー等を実施した。

成果指標	R 6 年度	R 7 年度
地域安全マップづくり実施回数	8 回	5 回
防犯セミナー実施回数	12 回	13 回

○ 客引き行為等の適正化に関する条例推進事業 20, 331 千円

本市のイメージを損ない、ナイトタイムエコノミー促進を大きく阻害する客引き行為等に対し、巡視や条例に基づく指導などを実施した。

○ 若者の犯罪行為への加担防止啓発事業 889 千円

若者等の犯罪行為加担の未然防止を図るため、闇バイト等に関する検索を行った SNS 利用者を対象として、ターゲティング広告により、注意喚起を実施した。

成果指標	R 6 年度	R 7 年度
市民アンケートの結果 (暴追対策を評価した市民の割合)	75.4%	69.5%

(2) 安全・安心な環境の構築

○ 防犯対策強化事業 51, 749 千円

市民の防犯意識向上を図るため、防犯カメラ設置補助、主要駅周辺への防犯カメラ設置、通学路の防犯灯設置、ながら見守り宣言企業の加入促進などを実施した。

成果指標	R 6 年度	R 7 年度
防犯カメラ設置補助台数	45 台	86 台
主要駅周辺の防犯カメラ設置台数	—	20 台
通学路の防犯灯設置灯数(新規及び建替)	—	314 灯
ながら見守り宣言企業数(人数) ※ 年度末現在	1,056 社 (77,920 人)	1,241 社 (89,663 人)
わんにゃん防犯パトロール申請件数	—	265 件

○ 繁華街防犯カメラ更新事業

25,890千円

市設置の防犯カメラの更新に当たり、機能を向上させることで、防犯体制の強化を図った。

成果指標	R 6 年度	R 7 年度
繁華街の防犯カメラ更新台数	5 台	78 台（完了）

（３）安全・安心に関する相談及び支援体制の充実

○ 安全・安心総合相談ダイヤル事業

471千円

生活に身近な安全・安心に関する相談を受け付ける安全・安心総合相談ダイヤルをとおして、市民の相談機会の充実と不安感解消を図った。

成果指標	R 6 年度	R 7 年度
相談件数	433 件	456 件

○ **拡充** 犯罪被害者等支援事業

3,009千円

犯罪被害者等が直面している問題について、総合的に支援する犯罪被害者総合サポートセンターを運営するとともに、犯罪被害者支援の更なる充実を図るため、北九州市犯罪被害者等見舞金制度を創設した。

成果指標	R 6 年度	R 7 年度
犯罪被害者等見舞金支給件数	—	2 件

5 令和8年度 指定管理者の評価結果について

危機管理室

施 設 名	北九州市立交通安全センター
指 定 管 理 者	特定非営利活動法人I-DO
指 定 期 間	令和7年4月1日～令和12年3月31日
評 価 結 果	A
担 当 課	安全・安心推進課

【評価のランク設定】

- | | |
|-------------------------------|-------------------|
| A:総合評価の結果、優れていると認められる。 | (合計得点が80点以上) |
| B:総合評価の結果、やや優れていると認められる。 | (合計得点が70点以上80点未満) |
| C:総合評価の結果、適正であると認められる。 | (合計得点が60点以上70点未満) |
| D:総合評価の結果、努力が必要であると認められる。 | (合計得点が50点以上60点未満) |
| E:総合評価の結果、かなりの努力が必要であると認められる。 | (合計得点が50点未満) |